

「城端まちづくり協議会」だより Vol. 80(12月号)

行事報告

【教育・文化部会】

教育文化－8 「秋の芸術祭」

11月23日(日) じょうはな座にて、城端まちづくり協議会主催による「秋の芸術祭」と題して4団体による演奏・演舞等を発表いただき、南砺市内外のたくさんの方に鑑賞いただきました。

1. 城端小学校 民謡クラブ

城端小学校民謡クラブは、月に一回程度、地域の方に講師として来ていただき、地方や踊りの練習をしています。「麦屋節」と「古代神」は子供たちが話し合って決めた楽曲で、一生懸命練習した成果を披露いただきました。



2. トリプレッツ plus

『優しい歌声・音楽で笑顔の輪を広げ、みんなの心をポカポカに♪』をモットーに、ココロとカラダで楽しんでいただける音楽づくりを追求しているグループです。



「イタリアンソングメドレー」から始まり、「秋の唱歌」「アンパンマンのマーチ」と続き、「手のひらを太陽に」では、歌とボディーパーカッションで体でのリズムに挑戦。「ジブリ作品（君をのせて、さんぽ）」「坂本九の曲より（心の瞳、見上げてごらん夜の星を）」で懐かしい記憶を回想。

○ソoprano：酒井由香 ○ピアノ：瀬上純令 ○パーカッション：野替亜紀子

3. 城端吹奏楽団

始まりは城端中学校吹奏楽部の卒業生が集まり発足された楽団ですが・・・あれから40年。今では城端だけでなく南砺市、砺波市、高岡市、氷見市からも一緒に演奏してくれる仲間たちが集まりました。



「マーチ ワシントン ポスト」で始まり、吹奏楽ならではの「麦や節」「こきりこ序曲」で聴衆を魅了し、「日本の情景（秋）」「オブラディ・オブラダ」を演奏。

4. 越中城端麦屋節保存会

1925年新町の有志により「新声会」が結成され、麦屋節の普及と後継者育成に尽力してきました。2006年の結成80周年を機に「越中城端麦屋節保存会」と改称し、今年で100周年を迎えるました。



「四ツ竹節」「麦屋節」「古代神」「こきりこ節」と弛まぬ努力の成果を十分に發揮し、最後を締めくくる、すばらしい演舞会でした。

令和7年12月25日発行
発行 城端まちづくり協議会
城端交流センター
(城端庁舎内)

TEL/FAX 0763-62-1066
メールアドレス jouhana.kmn@gmail.com



教育文化ー9 「そば打ち体験」 開催！

12月14日(日)午前、昨年引き続き、「そば打ち体験」を「富山蕎麦研究会 城端道場」(代表：川田義則さん)(入口に『手打ちそば』の のぼり旗)にて行いました！

参加者は8組。親子で協力しながら体験される方、一人で体験される方等、様々。



講師の方から約「7：3(そば粉：中力粉)」「美味しいそばになる『三立ての原則(挽きたて・打ちたて・茹でたて)』」の説明を受けた参加者は、早速張り切って作業を開始しました。

手早くよく練る、ところどころ生地がくっつかないように打ち粉をふる、いびつな形になっている部分はめん棒で外側に押し出すように調節するなど、たくさんのコツを教わり、粉にまみれ？奮闘しました。そば粉と水を人の手で「練り」「のばして」「切る」という、いたってシンプルな作り方ですが、その奥はとても深い。



今回は残念ながら、ゆでる作業(試食)はできませんでしたが、道場に伝わる裏レシピを教わり、みなさん、自分で打ったそばは、どのような料理でいただいたのでしょうか(かけそば、エビ天入り、ざるそば等)？

教育文化ー10 「ミニ門松づくり体験」 開催！

12月14日(日)午後、城端勤労青少年ホームにて、桜ヶ池ネイーチャースクールの講師(代表：水上成雄さん)を迎えて、昨年に引き続き、「ミニ門松づくり体験」を開催しました！親子、個人を含め12名の方が参加し、高さ30cm程のミニ門松づくりに挑戦です。

門松は、「お正月様」と呼ばれる歳神(としがみ)の依代(よりしろ)として、年の初めに玄関先に飾る縁起物です。

材料：土台となる竹(高さ5cm×直径15cm)、細い竹(直径2cm)（竹：生命力の象徴）、松：長寿・繁栄の象徴、南天：ナンテン(難転「難を転ずる」)に通じる縁起物 他 稲穂、ヒサカキ 等

まず、講師の方から門松の歴史や材料の解説をしていただいた後、細い竹をのこぎりを使って3本の竹づくりから始まりました。久しぶりにのこぎりを使ったこともあります。ケガをしないよう慎重に作業しました。3本の竹を竹先の面の形、高さを調整しながら土台の竹の中に固定していきます。3本の竹を中心に、縁起物の松、赤い実の南天、檜、稻穂等を隙間に差し込み、かつこよく？飾って完成です。



完成した門松への水の補給は忘れずに、飾りは28日に・・等の注意をうけつつ、みなさん、大事そうに抱えながら満足されて帰宅されました。

教育文化ー11 「写真コンテスト」実施！

魅力ある城端地区の行事・四季・風物詩等を対象として、応募写真による「写真コンテスト」を開催いたしました。

応募いただきました皆様、ありがとうございました。



入賞者は以下の通りです。

最優秀賞 : 「獅子舞 2025 城端曳山祭り」 松居 裕 さん
優秀賞 : 「この城端に来た～る」 清部 一夫 さん
優秀賞 : 「ライトアップされた しだれ桜」 嶋谷 元樹 さん
会長賞 : 「割れたかな？」 山崎 崇史 さん

入賞。おめでとうございます！！

入賞作品は令和8年のカレンダーに採用させていただきました。

今後の行事予定

【福祉・健康部会】

福祉健康ー1 「健康体操」の開催<予定>

地区内の高齢者が集まり適度な運動や参加者同士の交流を通して介護予防に取り組む「健康体操」は、体操講師の指導の下、月2回（第2火曜、第4火曜）の頻度で65歳以上の高齢者の方を対象としています。皆さんのご参加、お待ちしております



1月(予定) : **1月13日(火)** **1月27日(火)** **10時～11時頃**

場所 : 城端庁舎 202号室 (参加無料)。

福祉健康ー2 「資源集団回収事業」の開催<予定>

資源ゴミの回収の促進、資源ゴミが出せない方々に地域の方々の協力を得て資源回収を図ることを目的に、月1回に頻度で資源回収事業を実施しています。



回収物	アルミ缶、新聞・チラシ、雑誌、段ボール
日時	毎月 第3日曜日 8時～11時《雨天決行》
場所	城端市民センター裏の車庫

次回 : **1月18日(日)** **8時～11時**

<資源集団回収のお願い>



◎「紙ひも」で縛ってね！

「ビニールひも」「粘着テープ」はダメ(資源化の弊害)

◎「段ボール」の粘着テープ、伝票は極力取り除いてください



「紙ひも」で縛ってね！

「ふれあい・いきいきサロン、おしゃべりサロン」は民生委員や地域福祉推進員が中心となり、高齢者が住み慣れた場所でお互いにつながりを深め、健康で活き活きと過ごすことを目的として、地元の公民館などでいろんな活動をしています。

「西下ふれあい・いきいきサロン」紹介

活動の場所は西下公民館です。参加者 9 名。

11月 20 日(木)に、昨年開催して好評だった『笑いヨガ』の大井手恵子先生を今回もお招きしてサロンを開催しました。

インド発祥の「笑いヨガ」。笑うだけでも心身健康になると
いうことで、呼吸法を笑いに取り入れて運動しました。

まず、椅子に座って笑いながら手拍子をし、「ホッ・ホッ・ハッ・ハッ」と呼吸法を習ってから腕や上半身を動かしたら体が温かくなっていました。両手にスカーフを持って「川の流れのように」の曲に合わせて腕を思いっきり動かしたり、立ち上がって運動しました。みんなで笑いあって始終賑やかでした。

最後に瞑想です。椅子に座ったまま膝の上に掌を上に向けて目を閉じ、自分の呼吸だけを意識して深呼吸！ 動の後の静の時間、自分に向き合って「無」になり、心が穏やかになりました。瞑想をしたおかげか、その後のおしゃべり会はいつもより話が弾み、楽しく閉会しました

(文責：西下町 地域福祉推進員)

「東新田おしゃべりサロン」紹介

11月 26 日(水)、東新田公民館で本年度 7 回目の「東新田おしゃべりサロン」を開催しました。参加者 20 名。

最初に、地域福祉推進員の指導のもと『準備体操』を行い、体が温まってから『転倒予防として棒を使った体操』をしました。

(棒は新聞紙 1 日分を丸め、テープで止めて作られており、上下と真ん中に目印がついています。) 「もも上げ」「体ねじり」「棒を上に向けて投げて手でつかむ棒キャッチ」の他、「童謡 2 曲」「リンゴの唄」「こきりこ節」に合わせて元気に有酸素運動をしました。

次は、『e スポーツ体験：太鼓の達人』をしました。「誰もが初めてで上手下手や点数は関係なく、脳トレやストレス解消にいいよ！」と勧めたら、参加した全員が順番に 2 人ずつ前に出て「おどるポンポコリン」のリズムに合わせて太鼓を叩く遊びを体験しました。「一度覚えたら要領が分かって面白くなった」「思いっきり叩くのが気持ちいい」という喜びの声を次々に聞くことができて、私達サポーターは企画・準備したかいがあったと思いました。

その後、皆さんと共に昼食を味わいながら、今年一年を通し、近所の仲間がそくさいでサロンを 7 回開催出来たことに感謝し、「良いお年をお迎えください」と一人ひとりに声をかけました。

(文責：東新田 民生委員)

